



~そだてよう みんなの力で 愛の輪を~



福祉のこころ推進活動

■災害避難所(スマイルセンター)の開設訓練

矢板高校・泉中学校合同



発行 社会福祉法人
矢板市社会福祉協議会
矢板市扇町二丁目4番19号
TEL 0287-44-3000
43-4611
43-8700

編集 社協だより編集委員
印刷 株式会社 幕 王

目次

- 福祉活動表彰 2
- 令和元年度年末年始ボランティア活動事業報告 3
- 地区社会福祉連絡会 4~5
- ご利用ください 6~7
- ご協力ありがとうございます 8



福祉活動表彰

◎ボランティア部門

- 現在活動中のボランティア又はボランティアグループ、ボランティア協力校、その他の団体で、7年以上福祉に関する活動を行い、他の模範である者
 - 須藤純弥（ソフィアクラブ）
 - 山崎 進（老人給食ボランティア）



須藤純弥

山崎 進(代理)

◎令和元年度福祉標語コンクール受賞作品

応募総数647作品（小学校447作品、中学校172作品、高校28作品）の中から次の作品が入賞となりました。受賞されました皆さん、おめでとうございます。福祉標語をきっかけに、福祉や思いやりについて考えるきっかけとなれば幸いです。

●会長賞	ボランティア はじめる勇気 福祉の輪	大高 安理（矢板東高）
●最優秀賞		●優良賞
ありがとう みんながうれしい まほうのことば 船木 詠（東 小）		ボランティア ぼくにもできる はじめのいっぽ 榎 陸斗（片岡小）
小さな手 みんなでつなげば 大きな未来 熊谷こむぎ（東 小）		たすけあう つなぐてとては あったかい 芳澤 希望（豊田小）
手と手をつなぎ 築こう未来の 町づくり 五月女瑞姫（片岡中）		たすけあい みんなのてから ひろがるあい 吉成 悠真（泉 小）
思いやり みんなをつなぐ 道しるべ 佐藤 永（矢板高）		えがおはね みんなが なかよくなるまほう 石外 愛乃（安沢小）
●優秀賞		思いやり 笑顔をつくる プレゼント 阿久津杏奈（東 小）
おもいやり あいじょういっぱい ぼくのまち 鈴木 一叶（安沢小）		思いやり その心が だれかをすくう 中村 真央（矢板小）
さしのべる その手につなぐ ぼくらのきずな 小西 一颯（片岡小）		さしだす手 その手がはじめの一歩になるよ 戸村 花乃（乙畠小）
人と人 ささえあいから 花ひらく 長田 有貴（泉 中）		この手から 笑顔のバトン 未来まで 青木 優空（矢板中）
助け合い 笑顔の花を 咲かせよう 豊島 未夢（矢板高）		「ありがとう」 笑顔を運ぶ 合言葉 石崎 逢夢（泉 中）
		だいじょうぶ？ その一言で 支えあい 星 陽仁（片岡中）
		昨日より 元気な明日を 笑顔と共に 栗原 望鈴（矢板高）

令和元年度福祉教育推進事業 ~思いやりのまちづくり 各学校での活動~

小中高等学校を対象に、たかはら基金の益金を原資とした福祉教育推進費を交付しました。この交付金を活用し、各学校では、福祉活動や思いやりのまちづくりに取組んでいます。

学校名	活動	学校名	活動
矢板小学校	・視覚障がい、車椅子体験・点字学習 ・ユニセフ、赤い羽根等の募金活動	乙畠小学校	・点字学習 ・高齢者との交流
東小学校	・人にやさしい街づくり ・点字体験と疑似体験	安沢小学校	・高齢者との交流学習 ・花壇づくりの美化活動
川崎小学校	・高齢者との交流活動 ・点字学習	矢板中学校	・子ども食堂ボランティア ・福祉施設訪問（交流・合唱・清掃）
豊田小学校	・高齢者との交流 ・福祉施設への訪問（ソーラン演舞・合奏披露）	泉中学校	・草花の植栽と公共施設への寄贈 ・福祉まつりへの参加
泉小学校	・高齢者との昔あそび ・福祉施設（やしお苑）での世代間交流	片岡中学校	・たかはら祭りへの参加 ・福祉施設へ花鉢配布
片岡小学校	・高齢者との昔遊び交流・高齢者施設見学 ・特別支援学級生徒の活動支援	矢板高校	・災害避難所の開設訓練 (炊き出し・健康体操・ソーラークッカー)



赤い羽根共同募金街頭募金

12月8日、障がい者週間のつどいの会場である片岡公民館とサンユーパー片岡店で、矢板高校と矢板東高校の学生が街頭募金を実施し、13,793円の募金が集まりました。ご協力頂きました皆さまありがとうございました。



令和元年度年末年始ボランティア活動事業報告

皆さんからの歳末たすけあい募金を原資として、日頃から市内で活動しているボランティア団体に対し、年末年始のボランティア活動を行うにあたって、活動費を助成いたしました。

各団体の特色を生かした活動をされています。

団体

ボランティア活動

那須りんどうの会	チャリティーコンサートを行い、地域の方を含め様々な方に楽しんでもらった。また、歳末たすけあい運動の一環として募金活動を行った。
人形劇サークルたんぽぽ	絵本ひろばクリスマス会の親子イベントにて上映した。また、あづみ苑に訪問し、利用者に人形劇を楽しんでもらった。
花水木の会	発達障がいに関するイベントを行い、学びの場の提供や個別相談。カウンセリング等行った。
おはなしスポットの会	施設に訪問し、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居、歌などを行い、楽しい一時を過ごしてもらった。
矢板市シニアクラブ連合会	特別養護老人ホームつじ苑を訪問し、クリスマスのイルミネーションの飾りつけを行ったり、施設内清掃を通して入所者との交流を図った。
矢板市更生保護女性会	那須学園にみかんなどの果物、お菓子、ポインセチアなどの花をプレゼントした。
ふるさと壮年大学 ぶらぶらクラブ	リンゴ狩りや初詣など、障がいのある児童の付添見守りを実施。また、クリスマスパーティーを行い楽しんでもらった。
矢板駅前コンフォート	矢板駅前ロータリーと周辺にイルミネーションを施し、矢板市の方や駅を利用する方々に、クリスマスの雰囲気を楽しんでもらった。
傾聴笑がお	やしお苑やつづじ苑など高齢者施設を4箇所訪問し、紙芝居や歌を唄い利用者に楽しんでもらった。また、クリスマスプレゼントとして色鉛筆を配った。
ガールスカウト栃木 第22団	子ども達と一緒にクリスマスリースとカードを作り、市内の施設に配った。
青少年リーダー育成・ 子育て生涯学習支援ソフィア	こどものひろばでクリスマス会を行い、クリスマスカード飾りやカード作り、ケーキのデコレーションなどを楽しんだ。
老人給食ボランティア	クリスマス、お正月、節分など季節に合わせた食事を提供し、お弁当だけでなく季節感をお届けした。
やまびこの会	旬の食材を無駄なく手軽に調理する方法を教えた。また、食事やケーキなどを提供し、交流を深めながら食事を楽しんでもらった。

地域共生社会のまちづくり

矢板東高校定時制生徒を対象に、「地域共生社会のまちづくり」をテーマとした福祉講座を実施しました。

多機能トイレやエレベーター等の街中にあるバリアフリー・ノーマライゼーションの理念について理解を深めました。生徒3人一組となり、車椅子に乗る側、介助する側を体験し、校内を移動しながら、車椅子の操作方法や介助方法について学びました。学生さんから「お年寄りや障がいのある方が困っていたら、声をかけられるようになります」との意見を頂きました。



地区社会福祉連絡会

～地域の力で、助け合い・支え合いを推進！

地区社会福祉連絡会(地区社会福祉協議会)とは

自分たちの暮らしている地域での福祉的な困り事を、自分たち自身の問題として、より住みやすい地域としていく活動を行う任意の団体です。

市内では、沢・木幡東・片岡四区・ハッピーハイランド矢板の4つの行政区で地区社会福祉連絡会が設立され、気軽に集まれる居場所(きらきらサロン)づくりやそれぞれの地域の課題に応じた取り組みを行っています。

沢地区社会福祉連絡会

支え合いマップづくりから友愛訪問へ



沢地区は、昔からのつながりが続いている、住んでいるみんなが顔見知りという地区です。

災害などが起きてからではなく、普段から地区内のつながりを強めていくことがいざという時の備えになると思い、支え合い体制づくりに取り組んでいます。



会長 小口 晋



高齢者や障がいのある方を住民同士で見守れるようマップを作成し、近所の方もさりげなく見守りをしています。友愛訪問では届けた花を大切に育て、楽しみに待ってくださる方もいて励みになっています。



地域の居場所(きらきらサロン)

週に1回、輪投げと茶話会を行っています。手作りの漬け物や煮物などを持ち寄り、楽しい時間を過ごしています。



ハッピーハイランド矢板地区社会福祉連絡会 手と手をつなぐネット

ランチの日(ランチボランティア)



ハッピーハイランド矢板では、今年高齢化率が50%を超みました。まずは地域で自立する事が大事なので、自立する人を育てる『自助』の活動「いきいきクラブ(きらきらサロン)」とお互いが助け合う『共助』の活動「手と手をつなぐネット(社会福祉連絡会)」を軸に若者も呼び込めるような地域づくりを進めていきたいと思っています。



会長 山内 守



食事をしながら交流ができるように、ランチの日を開催しています。参加された方からは「家で1人だとなかなか作れないようなものを出してくれる。毎回とても楽しみ。」との声も聞かれ、ランチの日をきっかけにサロンへの参加につながった方もいます。



地域の居場所(きらきらサロン)

ハッピーアイキiclubは、「おしゃべりカフェ」「ゲーム」「体操教室」など、週1回活動を行っています。



木幡東地区社会福祉連絡会



木幡東行政区は、交友会(シニアクラブ)会員が多く何事にも協力してくれるので、助かっています。(紹ですね)

パトロールは区割りをし、4ヶ所で毎月実施しています。災害等については、防災訓練等に参加してくれる方と情報交換を行い、備えて行きたいと考えています。

防犯の会・地区社連も年々高齢者が多くなり、若者とのコミュニケーションを図っていきたいと思います。



会長 青木 陸



学童の交通事故防止や防犯を重点としたパトロール・見守り活動を行っています。年3回防犯の会・地区社連定例会を開催し、各班や警察との情報交換をしています。



防犯の会・地区社連 定例会議

地域の居場所(きらきらサロン)

木幡東交友会では、サロン活動として、体操・輪投げ・カラオケ・茶話会などを月2回行っています。



片岡四区地区社会福祉連絡会



片岡四区行政区は今年で20周年を迎えます。地区社会福祉連絡会では、行政区でのコミュニティ活動を通じ、問題点の共有と解決に向け活動しています。子供から高齢者まで全世代が住みよいまちになるように、更に取り組んでいきたいと思います。



会長 高橋 正



美化推進チームの活動

防犯パトロールや美化推進、サロンなどさまざまな活動に取り組んでいます。地区内で助け合いを進めていくにはどうしたらよいのかを役員のみなさんと話し合いました。

地域の居場所(きらきらサロン)

体操・茶話会・ゲームや地域内の特別養護老人ホームと交流ランチ会、公共施設の見学会など、月3回活動しています。



各地区的社会福祉連絡会と第2層協議体で、地域共生社会シンポジウムに参加しました。

矢板市社会福祉協議会は、それぞれの地域の状況・ニーズに応じて、さまざまな住民主体の活動を支援しています。

地区社会福祉連絡会同士のつながりを強め、第2層協議体との連携を図り、『安心して暮らし続けられるまち』を目指しています。

地区社会福祉連絡会や地域での助け合い・支え合いについて、出前講座なども行っていますので、お気軽にご連絡ください。

無料で貸し出しています

◎リフト付ワゴン車・他1台

返却時にガソリンを満タンにしてください。
利用する3日前（土・日を除く）までにお申し込みください。
電話予約もできます。

◎車椅子（大人用・子ども用）

一時的に車椅子が必要な方にお貸ししています。

◎きずな館2F会議室

ボランティア活動を目的としたグループが利用できます。

*ボランティア登録が必要です。
月～金曜日 午前9時～午後5時
土曜日 午前9時～午後3時
事前に電話で申請してください。
休館日 日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日

困りごと・悩みごとはこちらまで!

◆無料法律相談会

- 日時：毎月第3木曜日（休日等の場合は翌日）
9時～12時
- 場所：きずな館 2F会議室
- 予約制 相談日前々月の1日から受付

◆心配ごと相談

- 日時：毎週火曜日（第2火曜日、祝日を除く）
9時～12時
- 場所：きずな館 2F会議室
- 予約不要 直接おいでください。

◆成年後見無料相談会

- 日時：奇数月第3水曜日 10時～12時
- 場所：きずな館 2F会議室
- 予約制 事前に予約が必要です。

地域で子育て 矢板市ファミリーサポートセンター

1.会員数(1月末日現在)

総会員数	306人
提供会員	93人
依頼会員	186人
両方会員	27人

2.令和元年度(4～1月)活動状況

148件

主な活動内容

- ★学童保育の迎えと習い事への送り …… 54件
- ★保育施設等までの送迎 ……………… 29件



✿✿～募集しています～✿✿

✿調理ボランティア✿

★ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯の方にお弁当をお届けするための、調理ボランティアを募集します。
月1回程度(9:00～12:30)ご協力お願いします。

✿配送ボランティア✿

★調理ボランティアが作ったお弁当をお届けするための配送ボランティアを募集します。
月1回程度(11:00～12:00)ご協力お願いします。

✿ボランティア連絡会登録団体✿

★随時受け付けております。市のボランティアグループや市民活動グループの横の連携を密にし、情報交換するため各団体のプロフィールを自由にご覧いただけます。

✿音訳ボランティア(簡単なパソコン操作ができる方)✿

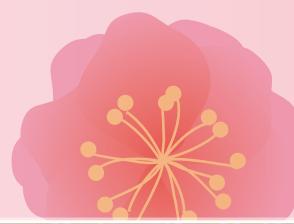
★活動内容 目の不自由な方へ、市の広報・社協だより・議会だより等をDAISY(パソコンを使用してCDに編集)で郵送します。
★活動場所 矢板児童館又は自宅
★活動時間 隔月2回(年12回)日時、日程はグループで協議



米と野菜の寄付の登録をお願いします

このページの申し込み・問い合わせは

矢板市社会福祉協議会 ☎ 44-3000



権利擁護センター あすてらすやいた

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などの判断能力が十分でない方の権利と財産を守り、地域で安心して自立した生活を送れるようにお手伝いするのが、権利擁護センター「あすてらすやいた」です。

◎次のようなことでお困りの方はお気軽にご相談ください。

- ・日常的な金銭の管理に不安がある。
- ・福祉サービスの利用手続き等の手伝いをしてほしい。
- ・通帳や印鑑等の保管に不安がある。など

◎必要に応じて次のような3つのサービスを利用することができます。

◆福祉サービスの利用援助

様々なサービスについての情報提供や専門家の紹介、サービス申し込み手続きの代行や、本人に同行して支援等を行います。

◆日常的金銭管理サービス

本人に代わって預貯金の出し入れ、公共料金や家賃の支払い等を行います。

◆書類等預かりサービス

預金通帳、権利書、保険証書、実印等を安全に保管します。

ご利用までの流れ

1 相談の受付 (窓口または電話で)



3 契約



2 利用の打合せ (担当者がうかがって一緒に支援計画を作成します)



4 サービスの開始 (直接、生活支援員がサービスを開始します)



問い合わせ ☎43-8700

愛の訪問事業

社会福祉協議会では、**80歳以上のひとり暮らしの方**の安否確認を主な目的として、ヤクルトの無料配付を行っています。

**こんな人が
利用できます。**

♥ 80歳以上でひとり暮らしの方
(同一建物・同一敷地内または、近隣に
近親者が居住している場合は対象外)

♥ 介護サービス等(デイサービス・ホーム
ヘルパー・高齢者給食サービス)を週2回
以上利用していない方

申し込み・問い合わせ 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

**令和2年度の
ボランティア保険
加入受付中！**

令和元年度のご加入契約は、すべて令和2年3月31日で補償期間が終了します。
令和2年度の保険加入につきましては、現在受付中ですので、
お早めにお手続きください。

問い合わせ
矢板市社会福祉協議会
☎44-3000



お元気ポイント事業

お元気ポイント活動登録者募集中です！

令和元年は、約1,250名の方がお元気ポイント活動に登録し、お元気ポイントを貯めながら、健康づくりや介護予防に取組みました。

この事業は、お元気ポイント拠点に登録されたきらきらサロンやシニアクラブ等の拠点で介護予防やボランティア活動に取組むことで、商品券などを交換可能なお元気ポイントが交付される取組みです。

登録がまだの方は、お元気ポイント手帳を持って、一緒に楽しみながら健康づくりに取組んでみませんか？



【問い合わせ】矢板シニアボランティアセンター ☎44-3000

お知らせ

立志式のプレゼント贈呈

矢板市更生保護
女性会

令和2年1月に、今年の立志者(市内中学2年生)へ市内在住の方からの
絵手紙と会員が心を込めた手作りのストラップをプレゼントしました。
今後もこの活動を継続していきたいと思います。



泉中学校



片岡中学校



矢板中学校



矢板中沢分校

ご協力ありがとうございます

令和元年 11月1日～
令和2年 1月31日受付分
(順不同・敬称略)

＜社会福祉協議会会費＞

●特別会費 30,000円
酒井優壽

●特別会費 3,000円
㈱栃木銀行 矢板支店



＜歳末たすけあい募金令和元年度＞

■実績額 1,863,730円
■内訳 戸別募金 1,873,290円

■募金の目標額 3,785,000円
■実績額 3,930,660円
■内訳 戸別募金 3,582,507円
職域募金 60,922円
法人募金 179,000円
街頭募金 13,793円
物品募金 40,000円
イベント募金 30,024円
個人募金 17,216円
その他 7,198円

■募金の使いみち
●老朽化した施設の設備改修
●地域福祉活動、
福祉団体の育成
●災害援護等

■募金の配分先と金額
●矢板市社会福祉協議会 2,474,242円

＜地域福祉振興基金(高原基金)＞

■令和元年度福祉まつり
矢板市ファミリーサポートセンター 29,400円
たかはらさくら青年会議所 37,100円
矢板市老人給食ボランティア 57,200円
矢板市シルバー人材センター 22,078円
安沢ほほえみ会 20,300円
矢板市更生保護女性会 2,000円
矢板市立泉中学校 3,315円

■矢板市内の配分先と金額

●低所得世帯 45世帯 63人 711,000円
●ボランティア活動団体への助成(13団体) 380,000円

矢板市グラウンドゴルフ協会 20,000円
栃木県街商協同組合 須山照美 10,000円
矢板市婦人会 代表 沼田律子 10,000円
NPO法人風車 代表 渡辺英子 5,000円
宇都宮ヤクルト㈱ 20,000円
泉龍寺 写経会 10,000円
明るい社会づくり運動那須りんどうの会
会長 藤田俊雄 54,961円
矢板保育園保護者会・職員一同 45,249円
匿名 20,000円
矢板中学校PTA保健厚生部 7,700円

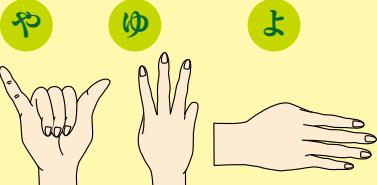
＜善意銀行預託＞

矢板利一 かぼちゃ20kg
安沢ほほえみ会 靴下20足、ハンカチ10枚、豆餅30kg、
おかずのり7P、乾麺250g×10、
素麺50g×100、かぼちゃ3ヶ、にんじん3本、
レタス2ヶ、大根10本、油あげ30枚、酒粕3kg

金田トシイ さといも1袋
村上利夫 しょうゆ6本、じゃがいも、米1袋
匿名 レトルトカレー18箱、米30kg×2、うどん1箱、
しょうゆ、米3kg×3、49型テレビ、食料品、
ビールセット2箱、油・缶詰セット2箱、調
味料、米15kg、かぼちゃ、切干大根2袋

や
行

ちょっと指文字



お知
らせ

キッチン
やいた
— 食でつながる人と地域 —



令和元年歳末困窮者支援

あとがき

台風19号の時の浸水で、矢板市文化会館を廃館し、別な場所に新たに建設されることになるそうです。39年間矢板市民のつどいの中心になってくれて「ありがとう」ですね。またその跡地が何になるか楽しみですね。春の訪れも楽しみです。(シロネコ)